

# “人も技術もつなぐ 「町工場のお医者さん」”

石田 七瀬 (ものづくりコーディネイト会社経営)  
ISHIDA NANASE



**いしだ ななせ** 川口市在住。ものづくりコーディネイト会社 (NANASE株式会社) 経営。年々減少する町工場が抱える悩みを解決し、後世までその技術と知恵を伝えるため、「町工場のお医者さん」を目指し日々活動中。6人の子育ての経験を生かしつつ、男性社会の町工場で職人気質の人々と、きめ細やかなコミュニケーションを図りながら活躍している。

- 朝起きてまずすること…子供たちを起す
- 好きな食べ物…いちご
- 好きな本…中川淳「小さな会社の生きる道。」
- リラックス・タイム…走っている時
- 尊敬する人…母
- 5年後の私…このまま、私は私の道をいく！

そのとき感じた正しいことを信じて、目の前にある悩みを解決しながら、このまま進んでいるのかなと思います。自分が思ったことをやって楽しく生きてるはず。楽しくなきゃ人生じゃない！

**機** 械装置の製造メーカーやプレス加工工場で、15年以上購買を担当してきました。当時、何も分からなかった私は、協力会社の工場の方々から、原材料や加工方法、機械の種類など、様々なことを教えていただきました。

そのうち工場からも、「加工先がないんだけど、どこか知らない？」と相談されることが増えてきたんです。実はものづくりの町で有名な川口市だけみても、最盛期から70%以上町工場が減少しているんです。

当時、勤務していた会社でも、協力会社さんの高齢化のために、先のことを考えると、新しく加工可能な先を探さなければいけないが増えてきていました。マッチングをやっている会社さんや、コンサルタントの方にご相談したものの、なかなか自社にピッタリの所が見つからない。自分で探した方が良いところが見つかり、取引につながったということが続いていました。「何かこう、うまく町工場を「つなぐ」会社ってできないかな？ 町工場が減って加工先も減っているけれど、そうしたら、みんながWIN-WINになれるかも？」と夫に相談したところ、「やってみたらいいじゃない」となり、今の会社を立ち上げたのが2年前です。

**子** 育てと仕事って、一見、別のように見えるけれど、実は似ています。子供も同じ子っていないように、お客様もみんな違います。子供に何かを伝える時、直球で言ってくれてくれる子、例を挙げながら時には変化球を投げないと分かってこない子、同じ兄弟でも違います。

お客様も一緒。同じ球で解決できることはほとんどありません。その会社会社によって投げる球も、アプローチ方法も違う。その種類が多ければ多いほど、解決できることも多くなる。

1つ投げてダメでもめげない所は、6人の子育てで鍛えられてきたからだと思います。

**今** できる最善のことを提供して、相手が見えていない引き出しを開き、何ができるか一緒に考える。私が目指しているのは町工場のお医者さんです。ちょっとしたことで、いつでも相談していただける存在になりたいと思っています。

その一環として子供たちがものづくりをしたいと思う世の中を作ること、うちなんて……とと思っている町工場さんに「日本のものづくり技術は大切なんだ」と啓発・啓蒙していくのも私たちの仕事だと思っています。そういう意味で、私はコーディネーターであり、時にはお医者さんでもあると思っています。

お話している中で「元氣もらえた！」「パワーもらえた！」という方が一人でも増えていただけたらいいなと思っています。

**今** 後は、工場の中で一杯飲みながら、ものづくりについて語る『町工bar』や、子供たちが手軽にもものづくりを体験できる『ものづくり基地』を作りたいと思っています。

町工場の人って近寄りやすい雰囲気があるという方もいるのですが、実は皆さんシャイなだけで良い方たちなんです。そういう方たちと交流できる場所を作りたいと思っています。

つながりって大切で、「人と人が関わることでできるものってすごいんだよ！」ってことを、実際に体験しながら伝えられる場所を提供できたらと思っています。

## 第16回 さいたま輝き荻野吟子賞 候補者募集

埼玉県では、日本初の公認女性医師となった荻野吟子になみ、男女共同参画の推進に功績のあった個人や団体、事業所を表彰します。

### ① さわやかチャレンジ部門 (40歳未満の個人)

県内在住(勤・学)又は県出身で、各分野にチャレンジし、今後更なる活躍が期待できる40歳未満(令和3年4月1日時点)の方。市町村、団体または県民による推薦。

### ② いきいき職場部門 (事業所)

県内に所在し、男女が共同して参画することができる職場づくりに積極的に取り組んでいる事業所。市町村、団体、事業所、県民又は県地域振興センター所長による推薦(自薦も可)。

#### ●応募方法

所定の推薦書(県HP、県男女共同参画課、With You さいたま、県地域振興センターで入手)を、埼玉県男女共同参画課へ提出。

#### ●応募期間

令和2年8月3日(月)～9月30日(水)

#### ●問合せ

埼玉県男女共同参画課  
TEL 048-830-2921  
FAX 048-830-4755